

事業報告

みどりデイサービス

令和2年度は新型コロナウイルスの流行に伴い、利用者やご家族の健康状態の把握、日頃の予防対策を徹底するとともに施設内の消毒や職員の健康管理に努めてきました。万一の場合においても担当ケアマネジャーや他事業所等と情報共有しながら速やかに対応できる体制を整えております。

また、外出行事の機会が減少し自宅で過ごす機会の増えた利用者へ施設内で楽しめるプログラムを作成。季節に合わせて他県への旅行気分を味わって頂ける雰囲気を作りながら、楽しみや喜びに繋げていきました。

令和3年度は利用者が安全で安心した日常生活を送ることができる支援を行う場として一人一人に合わせた環境を作り、制度や地域のニーズの変化に対応した高齢者サービスについての取り組みを行い地域包括ケアの寄与に努めていきます。

グループホームみどり

令和3年2月1日グループホームみどり3の開設に伴い職員の異動及び新規採用がありました。また、開設に向け実践者研修1名、管理者研修1名の受講を終了しています。

3月18日には満床となりました。

外部評価調査の指摘事項は無く、青森市・板柳町指定更新の手続きも行っています。ADLの低下や認知症の進行により、行動の変化や転倒等がおこりやすいため、個々の状態を把握し介護事故をおこさないように職員間の情報交換に努めています。

新型コロナウイルス感染症対策として施設内の面会制限を行い、マスク着用・手洗い・手指消毒を徹底しています。

年2回、日中と夜間を想定し避難訓練を行うとともに防災について意識を高め安全の強化を図っています。

元気町デイサービス

令和2年度、新型コロナウイルス感染予防の為、行事等外出する事を控えて施設内での行事を多く行い楽しんで頂きました。

予防の為、施設内での職員のマスク着用、アルコール消毒、利用者様にも手指消毒を行ってもらい業務しております。

研修に関しても、外部研修の開催が行われず、昨年同様に施設内での勉強会を職員全員で行っております。

年間を通して、利用者様の体調不良等や、死去等が続き延べ人数が減少しております。その為、かもめデイサービスと合同で営業活動を行い、外部居宅ケアマネージャーに他施設との違いや認知症対応型通所介護について理解して頂けるように説明をし営業回りをしましたが、なかなか新規獲得に繋がりませんでした。次年度は営業活動の見直しをして行うように致します。

施設内での取り組みとして、レクリエーション開始時に日付・曜日の確認等を通して認知症予防に努めております。また他者とのコミュニケーションを通して、笑顔になるような楽しみのあるレクリエーションを心がけて行いました。

次年度の取り組みとして、外部への研修・勉強会を行いサービスに繋げられるように努めて参ります。

かもめデイサービス

令和3年3月20日で9周年を迎えました。

令和2年度より利用人数の少なかった日曜を休業日としました。営業活動もあり令和3年4月から利用定数を30名から35名へ変更しました。

令和3年1月に実地指導がありましたが、文書指摘による是正改善を要する事項はありませんでした。

行事では、新型コロナウイルス感染予防の為外出行事は自粛し映画鑑賞やおやつバイキング、秋には利用者様と収穫したサツマイモやリンゴを焼いて提供し施設内での行事を充実させ季節を感じて頂けるよう工夫しました。または、花や野菜を育てるのが好きな方との園芸活動や季節の壁画作成等をし達成感を感じて頂けるよう取り組みました。

看護師による機能体操や脳トレも楽しんで参加して頂けるよう通り組みレベル低下予防に努めています。

引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、利用者様に楽しく安全・安心にご利用頂けるよう御家族様・ケアマネージャーとも連携を取りながら職員一同業務に取り組んで参ります。

玉松ホーム

ホーム1（平均介護度 2.5）、ホーム2（平均介護度 3.3）、令和2年度では、3名の方が退去され、新たに5名の方が入居となり満床となっております。

入居者の方々は、年齢・介護度が高く、体調を崩されやすい為、小さな変化に気づき早期対応を図れるよう、申し送りの強化を行い、統一した状態の把握・サービス提供に努めております。

昨年度末より、新型コロナウイルス感染拡大により、ご家族様等の面会制限や外出行事の中止が余儀なくされており、入居者様のストレス緩和の為、苑庭の散歩や感染対策を行いドライブに出掛け気分転換を図っております。また、行事や季節の装飾等を工夫し施設内でも気分を紛らわし楽しんで頂けるよう取り組んで参りました。

新型コロナウイルス感染対策とし厚生労働省のホームページの活用や、東地方保健所の指導を仰ぎ1つ1つ丁寧に行っておりましたが、職員1名が家庭内感染により、新型コロナウイルス発症致しました。感染後の対応は、保健所の指示にて、入居者様、職員全員のPCR検査の実施と施設内の消毒を行い、ご家族様に現況報告を行いました。幸い検査の結果、全員陰性で、14日間の健康観察（検温・酸素濃度測定・状態観察）期間も発症者なく無事に終了致しました。ご家族様に検査結果等再度報告と共に陳謝しております。

研修につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で外部研修が相次ぎ中止となり、ミーティング時に勉強会を行っています。これからも、研修や勉強会を通し新しい情報を取り入れて参ります。また、職員1名がケアマネジャーの試験に合格しております。職員の新たな資格取得をサポートし個々のスキルアップも目指して参ります。

次年度の取り組みと致しまして、引き続き入居者様が安心して生活できる環境作りと、個々が役割を持ちホームでの生活レベルの向上を目指して参ります。その為にも、他事業所や公共機関、多職種との関わりを持ち、新たなサービスの向上に取り組みたいと思います。

みどりホーム

入居者様、ご家族へ支えられ10年目を迎える事ができました。

安心・安全に日常生活が送れるように環境を整え、お一人お一人との関わりの中で傾聴し対応しております。

健康面におきましても、些細な異変に気付き、迅速に医療へつなげられるように状態の把握に留意し、入居者様、ご家族へ安心して頂けるように今後も努めて参ります。

昨年度より新型コロナウイルス感染防止の為、面会禁止等の措置へのご協力頂いております。また、職員のマスク着用、手洗い、手指の消毒を徹底しています。

外出行事が中止となり施設内の行事につきましても密を避けるため、規模を縮小して行っておりますが、楽しみにされている入居者の皆様へは大変心苦しいばかりです。施設内でのレクリエーション等を企画し、感染対策のうえ工夫をし実施していきたいと考えております。

みどりヘルパーステーション

1年間事故、大きなトラブル等無く経過致しました。

病状の悪化や体力の低下により日々利用者様の状態は変わる為、画一的ではなく状況を見ながらその時に適した援助を心掛け対応するようにしています。

昨年からの面会謝絶により、利用者様とご家族へは心配とご不便おかけしています。ご家族には普段から安心して任せて頂けるよう、手紙や電話での状態報告を行っております。今後ご家族とのコミュニケーションを大切に、日々の生活状況や本人、ご家族の意向を確認し、丁寧に対応していきたいと思っております。

昨年同様今年も外部研修への参加は難しいと感じています。情報交換の機会は減りますが、事業所内のミーティングに力を入れ利用者様へのサービスの質向上につなげていきます。

市内の施設等でもコロナウイルス感染者が増えてきており不安な状態が続いております。衛生管理（基本の徹底）、体調管理をしっかり行い職員が感染源にならない様各自自覚を持って努めて参ります。